

meoymaga

2020.5月号 Vol.144

マスク生活 楽しもう~

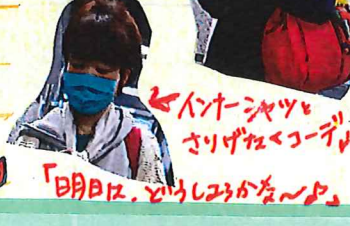


消毒の 薬と水

人と動物の幸せを一緒に
東京都動物愛護推進員
の員外 宮本 へ

除菌・殺菌・消毒... 新型コロナウイルス感染予防に、一般家庭での消毒意識が高まってきました。例年になく念入りに手指、口をはじめ家の中の環境全体に向けて消毒されているのではないだろうか。そんな中、ちと落とし穴も見えてきます。『犬・猫の原因不明の下痢や嘔吐』といった症状です。消毒にスプレーで室内をシュッシュとする... 犬や猫(ペット)に直接関係ない所に思いやりがちなのが落とし穴。スプレーした液体は床に落ちていきます。裸足で歩くペットたちは、足裏や被毛に付着した液体をなめキレイにしてしまう。その時なめた液体の成分によっては吐き気や下痢といった症状に。ペットがいるご家庭での消毒には、食品添加物として認可されている(口にしても害がない)『次亜塩素酸水』がオススメ。『次亜塩素酸ナトリウム』と間違えないよう、人畜共に安全な消毒をお願いしたい。

気温も上がり、マスク生活が長期化していることもあり、何かとストレスを感じる今日この頃ではないだろうか... 私も元々冬場でもマスクはしない方だったので、3月にはすでにストレスになっていました。そんな折、『マスク楽しい! マスク大スキ!!』に一度お出掛けがあったのです。『近所の地元の方に愛されているカレー屋さんのスタッフさんがとってもカラフルな手作りマスクを着けられていて「ステキ~!!」と声をかけたところ、「お店でひそかに販売しているよ...」とのこと。裁縫が大の苦手な私にとり、手作りマスクは憧れ♡早速購入に行くと... 何ともカラフルでオシャレで機能性バツグンのマスクに感動の嵐!! しかも巷で手作りマスクの価格が高騰する中、材料費のみ? 原価? の価格!! 販売に至ったエピソードも『マスクを買ったために早朝から並んだり、マスク不足に困る人が一人でも減るのに...』と、真実から生れた手作りマスクを知り、感染症で暗くなりがちなのにパッと明るい光と温かさと大切なものを頂いたように思いました。そして『マスク生活を楽しくコーディネート』



を始め、毎日の洋服やアクセサリ選びにカラフルなマスクもファッションのひとつとして身につけてみたい♡何となくが想像以上に楽しい~♪ 楽しいウキウキに笑顔になることは免疫力を上げ、感染予防にも効果的♪ さらにうれしいこの連鎖が... カラフルなマスクを着けた歩いていると、お友達の方々に「手作りされたの?! (うん)」、「かわいい! 私を買いたい!」などなど声をかけてくださり、地域の方との交流に発展♪ 『感染症の怖さは決して悪いことばかりではないんだな~♡』と、日々がとても明るい気持ちに♡ 本当に真に心もマスクを作り販売したカレー屋さんの皆さんに感謝! 感謝です! マスクの着用は、この先も長期戦になることが予想されます。ぜひお裁縫が得意な方は、手作りを楽しんでください♡ 私みたいな自分が作れないよ~という方は、こちらの手作りマスクを気に入って下さったら、編集長にもぜひお問合せください♡ 『世界難』といわれる今世! 皆さんの心がパッと明るくなる『楽しさ』が見えたらいいな~♪ 『明日は、どうしようかな~』

今月の工事 恵 社長 宮本 へ

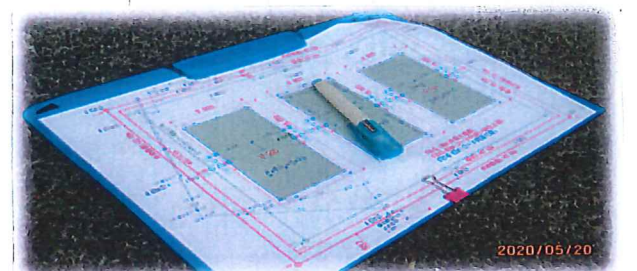
『できない』ことは無い!

2月号の「とりあえずレシーブ」では、地面の写真を載せて、学校にビーチバレーコートを作る話題を書きました。その後紆余曲折ありましたが、レシーブ〜アタック!... ということで完成しました。バレーのほか、ビーチサッカーもできるようにとのことで、広さは 32m x 42m、砂の深さは 40 cm です。

着工前はこんな感じ...



緻密な測量と図面に基づいて...



関係者すべての知恵と熱意で完成!



ここに至るまでいろいろありました。水道管が多数埋設されていたり、砂質のことで頭を悩ませたり。でも、生徒たちが元気に使う光景を思い浮かべてニンマリです。今回の工事地は千葉県海辺の学校ですが、いつもは東京の学校ビルの外装・内装工事をご依頼いただいています。校長先生も「恵はこんなこともできるんだ...」ですね。(笑)

※工事期間は「緊急事態宣言」中。現場は3密なし、指示・報告等は電話とメールにて行いました。

これも「できないことは無い!」の発見です(笑)

meoymaga 編集部 編集長 恵 恵建設(株) 新橋駅前1-10-4 新橋駅前1-10-4 新橋駅前1-10-4 Tel. 03-3350-6689 Fax. 03-3350-8186